φ２７正立フロントフォーク用
ＬＥＤスピードメーター・電気式タコメーターキット取扱説明書

商品番号	：０５－０５－３０４２
適応車種	：モンキー・ゴリラ
フレーム番号	：モンキー　Z50J-2000001～／AB27-1000001～
	：ゴリラ　AB27-2500001～

・この度は、TAKEGAWAの製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。ご使用になられる前に必ずこの説明書をお読み頂き、内容を把握下さいます様お願い致します。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆正しく安全にご使用頂くために☆

◎取り付け前に商品の内容をご確認下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い求め頂いた販売店にご相談下さい。
◎このキットは当社φ２７正立フロントフォークキット、又は、ノーマルフロントフォーク用バーハンドルタイプトップブリッジ、ヘッドライトステー（０９－０３－００７）及び、汎用ヘッドライトキット（０９－０３－０７２)、マルチリフレクターヘッドライトキット（０９－０３－０７７４）取り付け車専用品です。ノーマルヘッドライトでは取り付け出来ませんので、ご注意ください。
◎このキットは、１２Ｖ車専用です。６Ｖ車での使用は出来ません。又、スパークプラグは必ず抵抗入りプラグを使用し、ハイパーＣＤＩを除いて、他の点火系部品との併用はなさらないで下さい。タコメーターが正常に作動しなくなります。
◎外品のバッテリーレスキットとの同時装着はしないで下さい。
◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめ御了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～特　徴～

スピードメーターはオドメーター付きで１４０ｋｍ／ｈまで測定出来ます。
タコメーターは精度の高い電気式で最高表示回転数は１４,０００ｒｐｍ。
メーター本体は耐久性の高いステンレスを使用し、ラバーマウント式により振動低減させています。

⚠注意　下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・取り付け作業は、必ずエンジン冷間時（３５ ℃以下）に行って下さい。エンジンやマフラーが冷えていない状態で作業を行った場合、火傷の原因となります。
・作業を行う際は、安全に十分注意し作業に適した工具を用いて行って下さい。
・各ボルト、ナット類は必ずトルクレンチを使用し、指定トルクで締め付けて下さい。
・本品には運転者に注意を促す速度警告灯がついておりませんので、速度超過には十分注意をし、安全運転を行って下さい。
・走行前は、必ず各部の取り付け状態を点検し、緩み等が無いかを確認して下さい。又、走行中異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ異常箇所の点検を行って下さい。

⚠警告　下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

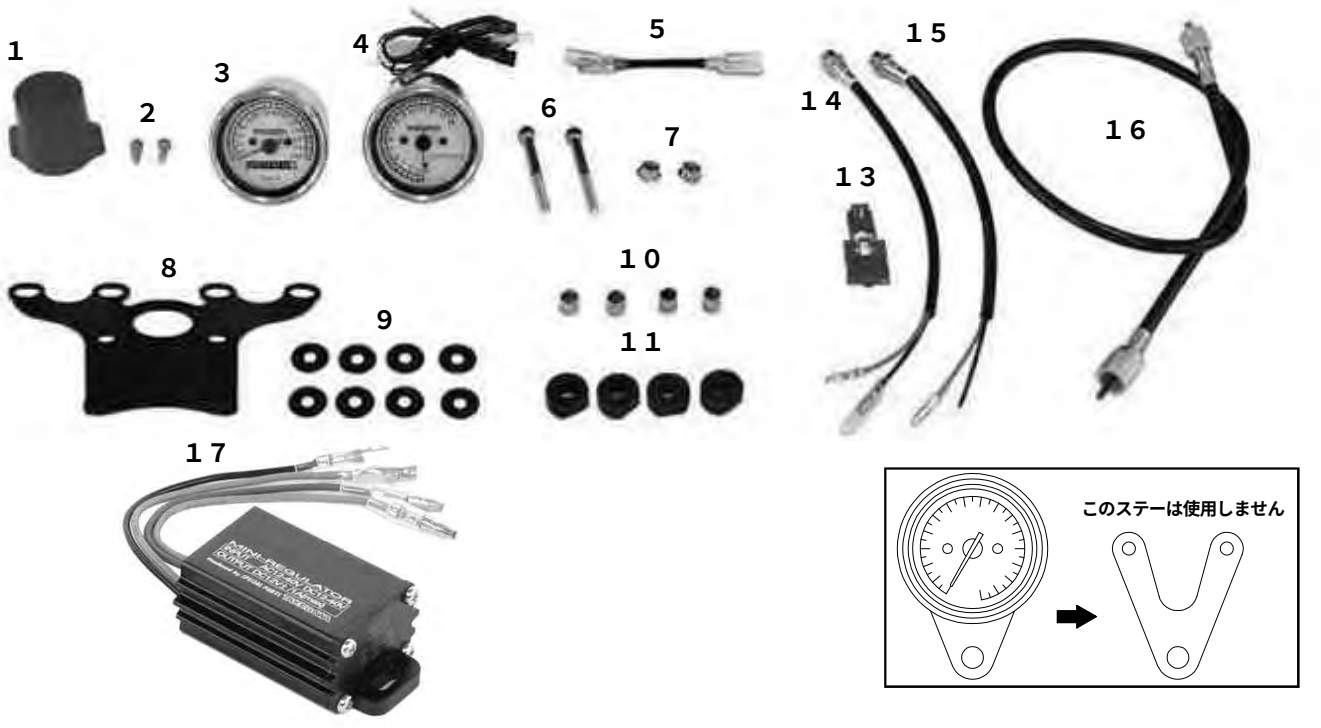
・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
（事故につながる恐れがあります。）
・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。
（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

正立φ２７フロントフォーク用適応車種

・ロングタイプのハンドルホルダー及びノーマルフォーク用トップブリッジご使用の場合は、ソケットキャップスクリューの変更が必要になりますので別途お買い求め下さい。

・１０mmアップタイプ	ソケットキャップスクリュー　６×７０	ネジ長２５mm　２本
・２０mmアップタイプ	ソケットキャップスクリュー　６×８０	ネジ長２５mm　２本
・ノーマルフォーク用トップブリッジ	ソケットキャップスクリュー　６×７０	ネジ長２５mm　２本

～商　品　内　容～



番号	部　品　名	個数	リペア品番	入数
1	コンビネーションスイッチカバー	1	09－03－0013	1
2	タッピングスクリュー　4×12	2		2
3	φ61LEDスピードメーター	1	09－01－0051	1
4	φ61LED電気式タコメーター	1	05－05－0004	1
5	サブコード（黒）	1	37224－181－T00	1
6	ソケットキャップスクリュー　6×60	2	00－00－0045	3
7	フランジUナット　6mm	2	00－00－0091	6
8	メーターステー	1	37202－181－T01	1
9	プレーンワッシャ　5×18	8	00－00－0273	10
10	カラー	4	00－05－0019	4
11	クッションラバー	4		
12	6角ナット　5mm	4	00－00－0002	8
13	エレクトロタップ	1	00－05－0015	5
14	LEDニュートラルインジケーター	1	09－001－03	1
15	LEDターンインジケーター	1	09－001－04	1
16	スピードメーターケーブルASSY　670mm	1	09－01－0067	1
17	ミニレギュレーター	1	05－06－0001	1

※部品番号12番は、メーターに付いています。

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。あらかじめご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

～取　り　付　け　要　領～

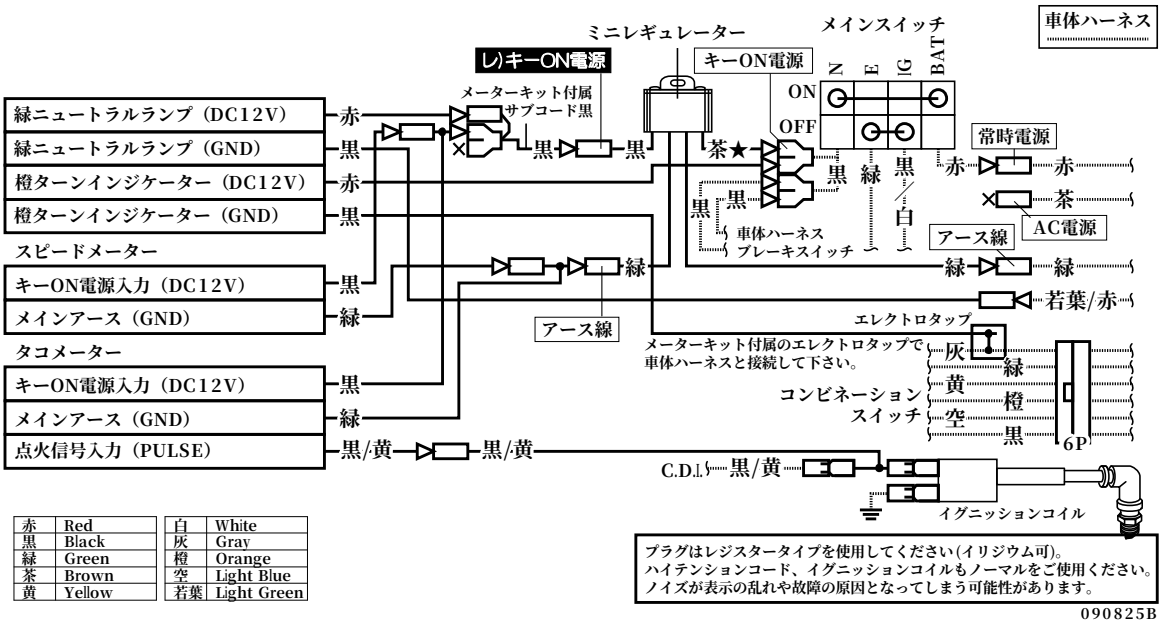
1．⑧メーターステーに⑪クッションラバー４個を取り付け、⑩カラーをクッションラバーにそれぞれ差し込みます。
2．④タコメーターのネジ部に⑨プレーンワッシャ５×１８を入れ⑧メーターステー右側にタコメーターを取り付けます。⑪クッションラバー裏側より⑨プレーンワッシャ５×１８を入れ、⑫６角ナットを取り付け、指定トルクで締め付けます。
トルク：５Ｎ・ｍ（０.５ｋｇｆ・ｍ）
3．③スピードメーターネジ部に⑨プレーンワッシャ５×１８を入れ⑧メーターステーに③スピードメーターを取り付けます。⑪クッションラバー裏側よりタコメーター同様に⑨プレーンワッシャ５×１８を入れ⑫６角ナットを取り付け、指定トルクで締め付けます。
トルク：５Ｎ・ｍ（０.５ｋｇｆ・ｍ）
4．⑧メーターステーに⑭ニュートラルインジケーター、⑮ターンインジケーターをそれぞれ取り付け、締め付けます。
※締めすぎに注意して下さい。
5．①コンビネーションスイッチカバーの切り欠き部が右斜め下になる様②タッピングスクリューでカバーを取り付けます。ノーマルライトケースよりコンビネーションスイッチを取り外し、ロックの爪が掛かるまでスイッチをスイッチカバーに差し込みます。
※ライトケースよりコンビネーションスイッチを取り外す場合、細目のドライバー等で２箇所のロックの爪を内側に押しながらスイッチを抜き取って下さい。
6．ハンドルホルダー前側２本のソケットキャップスクリューを外します。⑥ソケットキャップスクリューに交換し、指定トルクで締め付けます。
トルク：１２Ｎ・ｍ（１.２ｋｇｆ・ｍ）
トップブリッジ裏面の交換したソケットキャップスクリューのスクリュー部分にメーターステーを入れ、⑦フランジナットを取り付け指定トルクで締め付けます。
トルク：１２Ｎ・ｍ（１.２ｋｇｆ・ｍ）
（メーターとヘッドライトが干渉したり、クリアランスが少ない場合は、ヘッドライトステーで高さ調節を行って下さい。）

7．メーターとインジケーターの各配線を配線図の通り接続して下さい。
8．⑯スピードメーターケーブルを接続し、ヘッドライトユニットを取り付けて下さい。
エンジンを始動して、各メーター及びインジケーターの点灯状況、④タコメーターの作動を確認し、問題が無ければ安全な場所で低速走行を行い、③スピードメーターの作動確認をして下さい。
警告：必ず換気の良い場所でエンジンを始動して下さい。

正しく配線が出来ていれば、キーＯＮに連動し、両方のメーター照明が点灯、タコメーターの指針がチェック起動します。
キーＯＮに連動しない、エンジン始動に伴い起動する場合はすぐに使用を中止し、点検作業を行って下さい。
⇒配線が間違っている可能性があります。配線を再度確認して下さい。
⇒バッテリーが弱っている、機能を失っている可能性があります。ヒューズもチェックして下さい。
作動にはＤＣ１２Ｖ（直流）バッテリー電源が必要です。

タコメーター指針の動きが不安定、ずれている場合
⇒バッテリーが弱っている、機能を失っている可能性があります。ヒューズもチェックして下さい。
作動にはＤＣ１２Ｖ（直流）バッテリー電源が必要です。
⇒発火回数の設定が合っているか確認して下さい。
⇒抵抗無しプラグや外品のプラグコードやイグニッションコイル、ＣＤＩなどの点火装置を変えていると、作動不良や故障の原因になります。

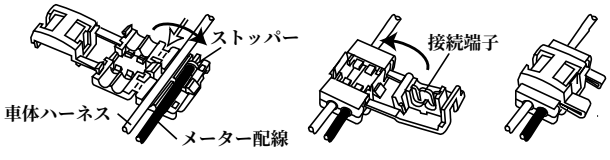
メーターの黒コードを車体の黒コードに、メーターの緑コードを車体の緑コードに接続して下さい。
タコメーターの黒/黄コードをイグニッションコイルの一次側に接続。発火回数の設定値は"2"。
★マークは接続箇所と色が異なりますので、ご注意下さい。
※ブレーキスイッチを誤ってミニレギュレーターの出力側に接続すると消費電流の上限値を超えますのでご注意下さい。



赤	Red
黒	Black
緑	Green
茶	Brown
黄	Yellow

白	White
灰	Gray
橙	Orange
空	Light Blue
若葉	Light Green

○エレクトロタップの使い方



電気式タコメーターの発火回数設定方法

本製品はモンキーFIやエイプFIでご使用頂けるよう、発火回数の設定機能を装備しております。発火回数の設定値を誤ると、表示数値が２倍や半分・・になります。
発火回数設定値は1、2、4のいずれかでほとんどのバイクに適合します。指針が振れや振り切ったままなど不安定な不具合の場合、設定値ではなく点火信号以外の制御信号やノイズを読み込んでしまっている可能性があります。
抵抗無しプラグや外品プラグコード、イグニッションコイル、CDI、発電コイルなどは、上記不具合の原因となりますのでご注意下さい。また、当社適合確認車輌以外では、信号を読み込めない可能性があります。

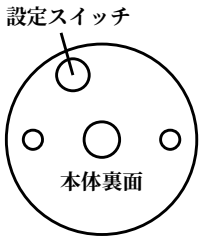
1　1本体裏面にあるスイッチを押しながら、キーをONにして下さい。
　スイッチは指針がチェック作動を開始するまで押し続けて下さい。（キーONの後、約３秒間）
　※キーON直後に指針がチェック作動してしまったら失敗です。スイッチをしっかり押しながら再度キーをONにして下さい。

2　指針がチェック作動を開始したらスイッチを離して下さい。
　チェック作動後設定モードになり、指針が現在の設定値の指します。

3　スイッチを押す度に設定値が変わり、指針の指す位置も変わります。

4　希望の設定値に指針を合わせ、５秒間何も操作せず待って下さい。

5　５秒後、自動的に指針がチェック作動を開始し、設定モードが終了します。



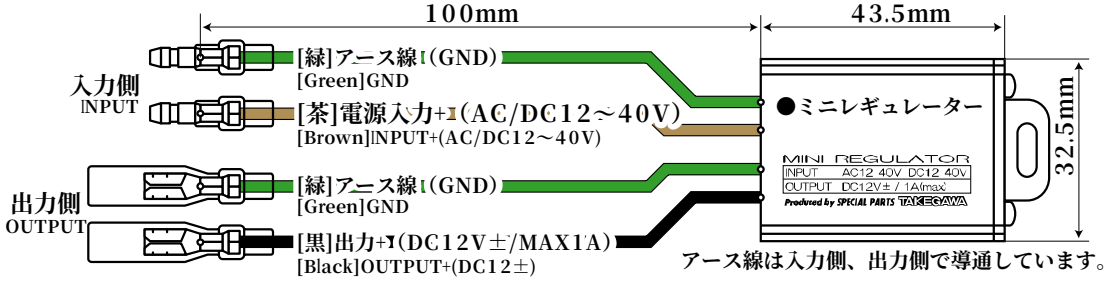
6　エンジンを始動し、作動を確認して下さい。
　設定値は1、2、4のいずれかでほとんどのバイクに適合します。誤っているとあきらかに異なった数値を指します。例えば、設定値2が正しいバイクで、1と設定すると表示数値が２倍になり、4を設定すると半分になります。

設定値	発火回数	比率※	参考適合車種	メモ
1	2回転１発火	10000	モンキーFI、エイプFI	多くのインジェクション車
2	1回転1発火	5000	モンキー/エイプ（CDI点火）	多くの4ストローク単気筒車/4気筒車、一部インジェクション車
3	2回転3発火	3333		
4	1回転2発火	2500		
5	2回転5発火	2000		
6	1回転3発火	1666		
7	2回転7発火	1429		
8	1回転4発火	1250		

※設定値1で10000rpmの時、他の設定では表の値を指します。

ミニレギュレーターキットについて

接続出来る電装部品の消費電流値は、合計1A（1000mA）12V12Wまでです。
入力最大電圧（車体側電圧）はAC40V(交流)またはDC40V(直流)までです。



アース線は入力側、出力側で導通しています。

⚠注意　あくまで車両電装系に問題が発生した時にメーター類を保護する為の補助レギュレーターです。
電装系に過度の問題がある状態での使用を続けると純正レギュレーターが完全に制御能力を失う恐れがあり、本製品の最大入力電圧40Vを超える可能性がありますのでご注意下さい

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４－００６９ 大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
ＴＥＬ　０７２１－２５－１３５７
ＦＡＸ　０７２１－２４－５０５９
お問い合わせ専用ダイヤル　０７２１－２５－８８５７
ＵＲＬ　http://www.takegawa.co.jp